

5.5 会社からの評価

(「意識レベル」「行動レベル」と会社からの評価)

はじめに「意識レベル」、「行動レベル」と会社からの評価の関係から見ていこう。この被説明変数は「会社からの評価をどのように考えるか」と「同僚と比べて昇進の状況をどのように考えるか」である(図表 5-1 参照)。これらと「意識レベル」、「行動レベル」の関係を示したのが図表 5-11 である。

これをみると「意識レベル」、「行動レベル」の両方で、会社からの評価を示す全ての項目で有意な関係が存在している。つまり「意識レベル」あるいは「行動レベル」が高い人材ほど、会社から高い評価を受けていると感じ、昇進のスピードも同僚と比べて速いと認識していることがわかる。

統制変数の結果を見ると、「会社からの評価をどのように考えるか」と「同僚と比べて昇進の状況をどのように考えるか」のどちらも、性別では有意な違いが見られないが、高齢社員は中堅社員に比べて低く評価されていると、短大卒・高卒等は大卒・大学院卒に比べて、部下ありは部下なしに比べて高く評価されていると認識している。それ以外では、若手社員が中堅社員に比べて同僚と比べて昇進が速いとの意識が強い。

図表5-11 当事者意識・当事者行動のレベルと会社の評価

		問24		問25	
		「会社からの評価を どのように考える か」		「同僚と比べて昇進 状況をどのように考 えるか」	
		非標準化 係数	有意 確率	非標準化 係数	有意 確率
当事者意識のレベル(得点)		0.04	**	0.03	**
当事者行動のレベル(得点)		0.04	**	0.05	**
統制変数	性別(基準 男) 女性				
	年齢(基準 中堅社員) 若手社員 高齢社員	0.31	**	-0.43 0.50	** **
	学歴(基準 大卒・大学院卒) 短大卒・高卒等	-0.16	*	-0.25	**
	部下有無(基準 部下無し) 部下あり	-0.29	**	-0.40	**
	母数	1445		1445	
決定係数		30.6%		27.8%	

注)**は有意水準1%(両側)、*は有意水準5%(両側)を示す

（「意識類型」「行動類型」と会社からの評価）

つぎに「意識類型」と会社からの評価の関係を示す図表 5-12 をみてみよう。これを見ると、「指示待ち型」はいずれの項目においても、「社内起業家型」との間に正の値で有意な差が存在している。それに対して「評論家型」と「体育会型」は、いずれの項目においても「社内起業家型」との間に有意な差は存在しない。つまり、「意識類型」と会社からの評価の関係には、①「指示待ち型」は「社内起業家型」に比べて会社からの評価が低いと考えている、②「社内起業家型」と「評論家型」「体育会型」の間には、会社からの評価に対する認識に違いがない、という特徴がみられる。

同様の傾向は「行動類型」と会社からの評価との関係でも見ることができる（図表 5-13 参照）。すなわち、「行動類型」と会社からの評価との関係を「竜巻型」を基準に見た場合、「竜巻型」と「消極型」の間にはすべての項目で正の値で有意な差があるものの、「竜巻型」と「仕事取り込み型」「人巻き込み型」との間には差がない。すなわち、①「消極型」は「竜巻型」に比べて会社からの評価が低いと考えている、②「竜巻型」と「仕事取り込み型」「人巻き込み型」の間には、会社からの評価に対する認識に違いがない、という特徴がみられる。

以上の分析をまとめると、まず「意識レベル」と「行動レベル」の高い人材ほど、会社から高く評価されていると認識している。また「意識類型」、「行動類型」と会社からの評価の関係では、「指示待ち型」の「意識類型」をもち、「消極型」の「行動類型」をとる社員は、「社内起業型」「竜巻型」に比べて会社からの評価が低いと認識している社員たちであるが、それ以外の類型については、「体育会型」「評論家型」と「社内起業型」、「人巻き込み型」「仕事取り込み型」と「竜巻型」の間には有意な差はみられない。

統制変数の結果を見ると、「意識類型」と会社からの評価、「行動類型」と会社からの評価の間には共通した結果が読み取れる。すなわち第一には、全ての項目において学歴間に有意な差がみられない。第二には、全ての項目において、女性は男性に比べて、高齢社員は中堅社員に比べて会社から低く評価されていると(正の値で有意)、部下ありは部下なしに比べて会社から高く評価されていると考えている(負の値で有意)。第三に、それ以外では若手社員が注目され、彼ら・彼女らは「同僚と比べて昇進の状況をどのように考えるか」の面で中堅社員に比べて高く評価されていると考えている(負の値で正)。

図表5-12 会社からの評価と類型間の違い(当事者意識)

		問24		問25	
		「会社からの評価をどのように考えるか」		「同僚と比べて昇進状況をどのように考えるか」	
		非標準化係数	有意確率	非標準化係数	有意確率
意識類型(基準 社内起業家型)					
評論家型					
体育会型					
指示待ち型		0.25	**	0.25	**
統制変数	性別(基準 男)				
	女性	0.25	**	0.25	**
	年齢(基準 中堅社員)				
	若手社員			-0.44	**
	高齢社員	0.30	**	0.50	**
学歴(基準 大卒・大学院卒)					
短大卒・高卒等					
部下有無(基準 部下無し)					
部下あり	-0.21	**	-0.33	**	
母数		1445		1445	
決定係数		3.8%		6.5%	

注)**は有意水準1%(両側)、*は有意水準5%(両側)を示す

図表5-13 会社からの評価と類型間の違い(当事者行動)

		問24		問25	
		「会社からの評価をどのように考えるか」		「同僚と比べて昇進状況をどのように考えるか」	
		非標準化係数	有意確率	非標準化係数	有意確率
行動類型(基準 竜巻型)					
仕事取り込み型					
人巻き込み型					
消極型		0.28	**	0.31	**
統制変数	性別(基準 男)				
	女性	0.27	**	0.26	**
	年齢(基準 中堅社員)				
	若手社員			-0.45	**
	高齢社員	0.28	**	0.47	**
学歴(基準 大卒・大学院卒)					
短大卒・高卒等					
部下有無(基準 部下無し)					
部下あり	-0.20	**	-0.31	**	
母数		1445		1445	
決定係数		4.3%		6.6%	

注)**は有意水準1%(両側)、*は有意水準5%(両側)を示す